

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

2023/2/1

No.699

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝

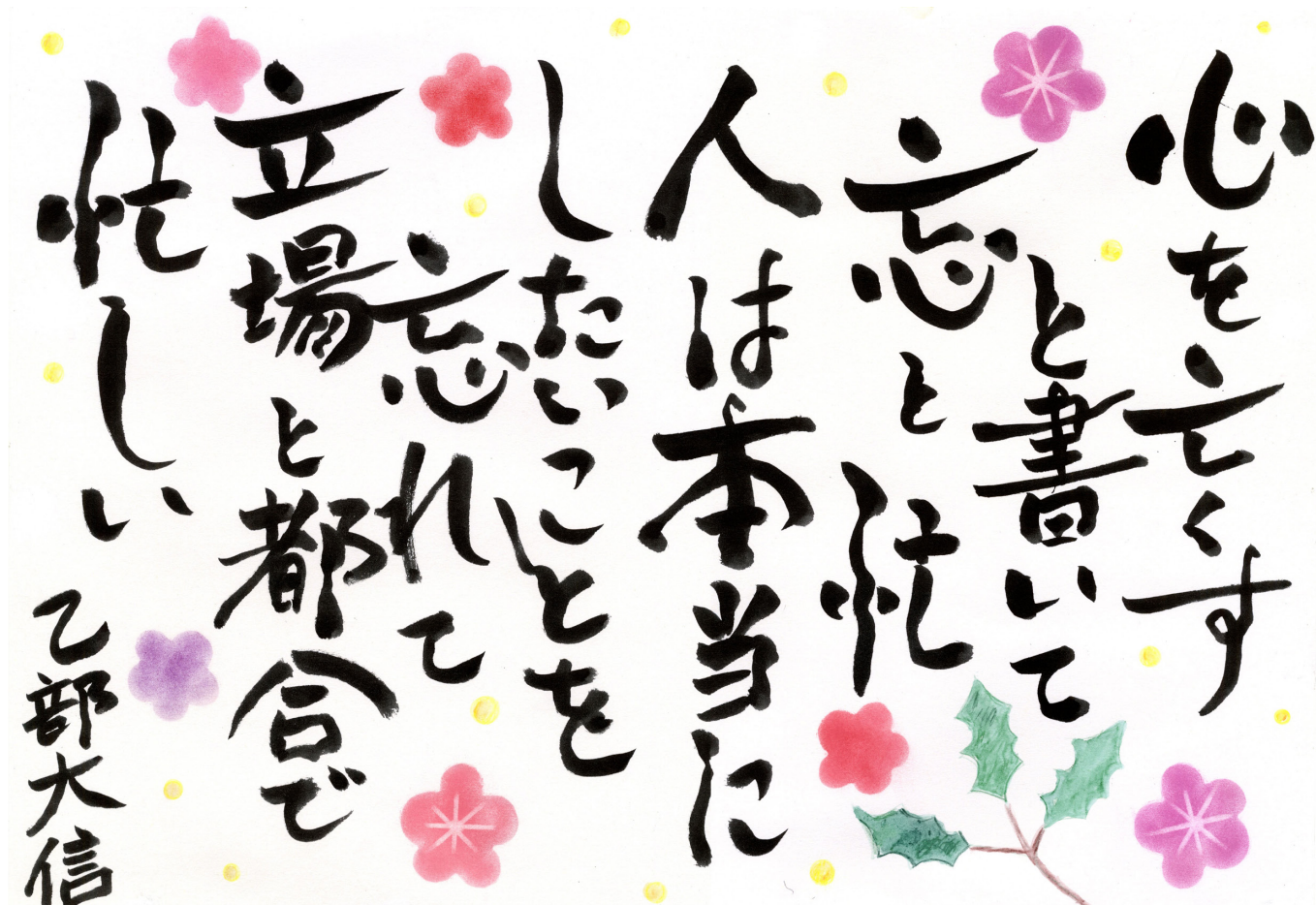
Shinran

50th

00th

大字城

ROKUJIJO



「人身受け難し」
「見えてないいのちの尊厳」

武宮 信勝

新しい年を迎え、多くの人々がこの一年の年内安全・無病息災等の祈願をされたにもかかわらず、悲惨な事件が多発している。特に先日の13歳の少女が母親を殺害した事件が気がかかった。スマートフォンをめぐる親子の言い争いがあつたことが報道された。今や誰しもが所持しているスマホ。何を忘れてもスマホが身の中に無いと落ち着かない現代人の何と多いことか。あらゆる情報の手ひらで検索ができ、更にゲームなどで娯楽性を高める精密な機械。電車の中でも、歩道を歩いている最中でも、外食中でも、中には自動車や自転車を運転中でもスマホと向き合っている光景は、極めて当たり前になっている。それに伴って事故も多発して社会的問題までなっているが、積極的に対応策が講じられるところまでにはなっていない。

この正月自坊に帰省していた時、中学1年生の孫娘が「スマホが欲しいのに、お父さんもお母さんはまだダメという。ジジイからも説得して欲しい」と哀願された。クラスの中でスマホを持つてないのは僅か2人だけと聞いた。自分たちは何もかもスマホに依存しているのに吾子には許してない。少しかわいそうな気持ちになったが、これからの永い孫の人生の道のりを鑑みた時、ガマンすることも大事ではないかと思えた。その意味で息子夫婦の子育てにエールを送ったことでした。

私たちが仏法座の御縁に遇うとき、いつも「三帰依文」が唱和されます。

自らが仏・法・僧に帰依したてまつるという三礼が拝読されているが、そこには前文「人身受け難し、いますでに受く。仏法聞き難し、いますでに聞く」という原点がある。

【次ページに続きます】

法要・行事予定

2月		
2日	実如上人御祥月御命日	(8時)
5日	同朋の会	
6日	彰如上人御祥月御命日	(8時)
8日	現如上人御祥月御命日	(8時)
12日	闍如上人御遠夜・常永代経	(14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中	(8時)
18日	天満別院合唱団「みのり」	(14時)
22日	乗如上人 ・聖徳太子御祥月御命日	(8時)
24日	定例法話 (13時30分) 今井 健太郎 師(第13組 常稱寺住職) 「コロナ禍からはじめる真宗仏道入門」	
25日	善如上人御祥月御命日	(8時)
27日	宗祖聖人御遠夜	(14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 法話：輪番 武宮 信勝	(8時)

3月		
12日	闍如上人御遠夜・常永代経	(14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中	(8時)
18日	天満別院合唱団「みのり」	(14時)
21日	春季彼岸会 並 総永代経法要 兼 墓地納骨(物故者)追弔法要	(13時30分)
25日	蓮如上人御祥月御命日	(8時)
27日	宗祖聖人御遠夜	(14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 法話：輪番 武宮 信勝	(8時)



2月 定例法話

天満別院では多彩な講師陣が解りやすく真宗のみ教えをお話ししてくださいます。2月は左記の通り定例法話を開催致します。

日時 2月24日(金) 13時30分

場所 天満別院 本堂

御講師 第13組 常稱寺住職 今井 健太郎 師

講題 「コロナ禍からはじめる真宗仏道入門」

今月の伝道掲示板

英雄の
いない国が
不幸なのではない
英雄を
必要とする国が
不幸なのだ
ーベルトルト・ブレヒトー

おかげさまで創業120余年
あなたの街の石やさん
株式会社 太田石材店
～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～
フリーダイヤル 0120-305-075
本社 〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

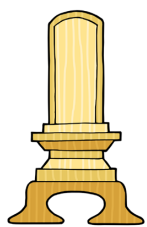
本山（東本願寺）御用達
(株) 平安法衣店
〒600-8153
京都市下京区東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

編集後記
慌ただしく年末年始がすぎ、二月となりました。久しぶりの行動制限がない自由が戻って来ましたが、一方でコロナは収まる気配はなく、なかなかすっきりとした感じがしないのは皆様も同じではないでしょうか。
今年は卯年ですので、今までの数年間から大きく「飛躍」して向上して行くことを願っています。

Q&A

位牌は作る必要がないのですか？

答え



真宗では位牌を作ることは致しません。お葬儀の際には白木の位牌をお手次のご住職さんがお書きになります。白木の位牌は満中陰までしかお飾りいたしません。その後は漆塗り、位牌ではなく、法名軸か過去帳にご法名を記していきます。

過去帳の中には亡くなられた順ではなく日にちが記載されているものもごございます。亡くなられたご命日の日にご法名を記し、そして毎日日く、法名軸か過去帳に法名を記し

めくりカレンダーのごとくめぐっていきますと、ご法名のある日や白紙の日があります。私を私にしてくだくのです。

紙のページであろうと必ずおいで

(第12組 円照寺 桑田 和貴)

報告

1月 定例法話

1月24日(火) 御講師に7組長 教寺 稲垣 洋信 師をお迎えし、講題「ねんごろのころ」についてお話をいただきました。

師は、「もと(元) あし(悪) かりしころ(心)」と「ねんごろ(根如)のころ」の話をされました。

人は他(思い)が入ってくると排除するようになる。念仏者の生き方とは全て受け入れ人と人の心が絡み合う中で生きていく事が「ねんごろのころ」ではないかと話されました。



7組長 教寺 稲垣 洋信 師

新生児 初参り(初参式)

去る12月31日(土) 初参式が執り行われました。



初参りとは、古来より勤められてきた、生まれた子どもの初めてのお仏事です。時期などは決まっております。

別院では新生児初参りを受け付けています。ぜひご家族お揃いでお参りください。

退職のご挨拶

矢裂 隆司さん



仏教のことも真宗のことともわからないサラリーマンだった私が天満別院に飛び込ませていただいたのが2011年の夏でした。

墓地では何をすればよいのだろうか、役に立てるのだろうか、そのように考えながら働かせていただいた瞬間の11年半でした。

至らない私が、様々迷惑をかけたこと、助けていただいたこと、そして皆様より優しく教えていただきましたこと、感謝しかありません。今後は一人の門徒として末永くお付き合いいただければ幸いです。

考えております。お会いした時にはお声がけよろしく願いいたします。

過ぎれば短く感じますが、長い間本当にありがとうございました。

(2023年1月10日付け退職)

告知

2月 同朋の会

日時 2月5日(日) 14時

場所 天満別院 本堂

内容 DVD 視聴

NHK BS

(プレミアムスペシャル)

「340年ごしの和解

親鸞の血を引く二つの寺」

今月の「同朋の会」は340年前、蓮如上人の第6男である蓮淳僧都を開基としながら中違いをし、しまった大谷派慧光寺と本願寺派頭証寺が現代に至って和解をし、共に歩み合うことを誓い合った歴史を追いかけたドキュメンタリー番組を、皆さまに観ていただきます。

東西合同の法要行事という極めて珍しい取り組みを通して、真宗の御教えが拡まることを願った両寺院の姿が描かれています。ぜひご参加ください。